マンモグラフィ検査を受ける方へ

マンモグラフィ検査とは･･･

乳腺専用のＸ線撮影を行い、その画像から病状を診断します。
しこりの有無、大きさや形、石灰化の有無が分かります。

1 上半身の衣類は全て脱いで撮影します。

軟線といわれるＸ線を用いるため、洋服、毛髪でさえ写ってしまうからです。

2 撮影を行う技師が直接乳房に触れます。

乳房全体を正しい位置で撮影するためです。（撮影は女性技師が行います。）

3 乳房を機械操作により均等に圧迫します。

◆乳房を圧迫して撮影するために、痛みを伴います。圧迫時間は 10 数秒程です。
◆痛みには個人差がありますが、検査中は力を抜いて、なるべくリラックスをすることが大切です。
※乳房の圧迫は痛みを伴いますが、「被曝を出来るだけ少なくする」「乳腺を広げ病変を見つけやすくする」という目的があります。痛みが強い時は、撮影技師にお知らせください。

今まで、マンモグラフィ撮影中に
ふらつきを感じたり、気分が悪くなったことがある方はお申し出ください。